

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	はっぴーOne II			
○保護者評価実施期間		7年 1月 8 日	～	7年 1月 29 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数)	13名
○従業者評価実施期間		7年 1月 15 日	～	年 月 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数)	
○訪問先施設評価実施期間		7年 1月 14 日	～	7年 1月 23 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	5校	(回答数)	4校
○事業者向け自己評価表作成日		7年 1月 30 日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様と学校とのよりよい関係を築けている。	学校と家庭両方から児童の様子を伺える。	今後も更に信頼関係の構築に努める。
2	訪問支援で気づいた点を支援プログラムに反映できる。	児童の困り感に合わせた課題を職員で検討し取り組んでいる。	今後も児童の観察、記録を続け細やかな支援に努める。
3	保育士、言語聴覚士、子育て経験のある職員が在籍している事で様々な面からこどもをみれる。	訪問支援員だけでなく、チームでこども保護者様に寄り添っている。	カンファレンス会議等を行い、職員間の情報共有を密に行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学校の先生との情報共有の時間確保が難しく。	授業の準備や会議など常に仕事が多いように感じる。	学校への迎えの際や休み時間等の短時間でも情報共有を行えるように声を掛けさせて頂けるように日頃からコミュニケーションを取れるようにする。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	はっぴーoneⅡ
------	----------

公表日 R7年 2月 26日

利用児童数 21名

回収数 13名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	8	1		4		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	12			1		個人の情報の観点からも個室での面談を行っている。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	13					訪問前に説明させて頂いている。
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	13					保護者様と話し合いを重ねている。
適切な支援の提供	5	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	13					
	6	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	1				
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12	1				保護者様のニーズに寄り添った児発音が個別支援計画を作成している。
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	12			1		訪問先の担任の先生との時間確保が難しい。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	1		1		ガイドラインを踏まえた支援内容が設定されている。
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13					支援員は個別支援計画を熟読している。
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	11	1		1		妨げにならないように努めている。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	1				契約の際に丁寧な対応を心掛けている。
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	1				無回答1名 契約の際に説明を行っている。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	11	1		1		今後放ティと協働し検討していく。
	15	必要なときに子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	11	2				送迎の際や面談で話し合いを設けている。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	1				面談は随時受け付けている。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	1				今後も保護者様に寄り添った支援を心掛け
	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることにについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	1				保護者様に周知、徹底に努めて行く。
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	1				連絡体制を整えて行く。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	11	1		1		相談があった際には迅速な対応に努めている。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	10	1		2		担任の先生方の話し合いの時間確保が難しい様に感じる。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	12	1				報告書を作成し面談にて話し合いを行っている。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	1		2		自己評価表をホームページに掲載している。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12	1				個人情報の保護に真摯に努めている。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	8	1	1	3		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	1				
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	12					無回答一名
	28	事業所の支援に満足していますか。	13					今後も満足して頂ける支援のため努力を重ねていきたいと思います

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

はっぴーOneⅡ

公表日

R7年 2月 26日

利用児童数 21名 回収数4校

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4			報告書の中で児童の実態とそれに合った対応が具体的に記されている。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4			児童の反応や行動が何に起因するか専門的な立場で記されており分かりやすかった。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	4			確実に回答して頂いている。	
4	保育所等訪問支援を利用したこと、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	2		参考になった。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	4			している。	今後も満足して頂ける支援に努めさせて頂きたいと思います。
その他のご意見			ご意見を踏まえた対応			
○学校ではできない体験活動に取り組んで下さりありがたい事である。 ○児童の情報共有を行う良い機会になりました。				訪問先と連携を図り子どもの成長を見守りたいと思います。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	はっぴーone II				公表日	R7年 2月 26日
環境体制・整備・営業	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1		報告書作成の際に訪問支援に使用する教材が不足している。	今後必要であるならば検討していく。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1		様々な面から児童を見る事も必要であり、一人の支援員では気づかない点もあると思われる。	保育士や言語聴覚士の職員と訪問する事も検討する。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1		カンファレンス等で振り返りを行っている。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1		評価表を記入して頂き職員間で情報共有を行い、業務改善に繋げていく。	
	6	会議やカンファレンスの際に話し合いを行っている。	1		第三者による外部評価を行っていい。	
	7	定期的に研修を実施している。	1		現第三者による外部評価を受けていい。	
	8	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1		個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	面談や送迎の際保護者様とお話させて頂いて、作成している。
	9	会議を行い、意見を出し合い検討している。	1		保護者等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	
適切な支援の提供	10	訪問先の担任の先生方も時間制限や業務の多忙さにより話をする時間確保が難しいと感じている。	1		保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	
	11	児童発達支援管理責任者よりカンファレンス等で説明を受けている。	1		保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	
	12	事業所独自のアセスメントシートを用いて確認している。	1		こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	
	13	ガイドライン、会議、保護者様との面談等を踏まえ設定されている。	1		保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	
	14	計画に沿った支援を行っている。	1		保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	
	15	朝礼の時間を使い確認を行っている。	1		支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	
	16	できる限りその日のうちにカンファレンス会議を行い、振り返りを行っている。	1		支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	
関係機関や	17	授業妨げにならない様に気を配っている。	1		保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	
	18	報告書を作成し内容の充実に努めている。	1		毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	
	19	保護者様との面談等で意向の確認を行っている。	1		定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	
	20	会議には児童を理解している職員が参画している。	1		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	
21		地域の協力医療機関との連携体制が整っている。	1		地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	
	22	担当者会議への参加で学校との情報共有が図られている。	1		就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	

保護者との連携	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	専門的知識がある方から助言を頂ける機会がある。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1		今後必要に応じて参加を検討していく。
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	1	送迎の際や報告書で子どもの状況を伝えられるようにしている。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1		今後研修の実施を放デイと協働し検討していく。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1	契約の際に丁寧な説明を行える様に努めている。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1	初回訪問前に訪問先の管理職者に説明を行い事業の趣旨等のご理解に努めている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1	子どもや保護者様の意向を踏まえた計画書作成に努めている。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1	保護者様との面談時に説明を行っている。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1	相談は随時受け入れている。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	放デイと協働	
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1	相談に迅速に対応している。場合によってはお時間をいただき持ち帰り検討の上回答している。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	1	毎月放デイの方からお便りを配布している。必要に応じてメール等を用いている。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	面談の際には個室を使用している。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1	訪問先とのカンファレンスの時間確保が難しい。学校への迎えの際に話が出来るように努める。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1	実施後面談の時間を設けて報告と共に今後の支援等も共有している。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	事業内容の説明の際に伝えている。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1	相談があった際にはその場で対応やお時間をいただき持ち帰り検討の上回答している。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	放デイと協働	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	放デイと協働	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1	放デイと協働	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1	放デイと協働	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	放デイと協働	